

令和 7 年度(2025 年度)「スクール読書チャレンジ運動」実践報告書

学校名	みやき町立三根中学校	児童数 173 人
-----	------------	-----------

I .取組前の宣言内容

宣 言	目 標	読書を習慣づけ、本をたくさん借りよう
	取組期間	令和 7 年(2025 年) 4 月 1 日 ~ 令和 7 年(2025 年) 11 月 30 日

※令和 7 年(2025 年)4 月 1 日以降、各学校が取組みを始めた日から、令和 7 年(2025 年)11 月 30 日までの取組みとする。

II .取組後の評価

評 価	取組人数	173 人	実施日数	244 日	読書冊数	4276 冊	連携した団体数	0 団体
	取組内容（概要）		生徒会の図書部を中心に、朝読書週間の徹底、夏休み期間の読書の推進、などの活動を行った。また、図書館の利用方法について周知したり、返却期限を守るよう促したり、と全校生徒がよりよく図書館を利用できるような活動をした。					
	工夫したこと		<ul style="list-style-type: none">・ 4 月の生徒会オリエンテーションの時間や給食の時間を使って、図書部が図書館の利用についてのスライドを作成し、説明した。・ 5 月に、図書委員や先生方におすすめの本を紹介してもらい、昇降口に展示した。・ 6 月に、図書部主催のミニビブリオバトルを開催した。 実施方法 <ul style="list-style-type: none">①期間を設けて、朝読書の時間を利用して自分で選択した本を読んでもらう。②ワークシートを用意し、面白かったところ、おすすめしたい理由などを記入する③各クラスの中で、朝読書の時間を利用して、4 人から 5 人グループでミニビブリオバトルを開催。（グループ内でおすすめの本を紹介し合う）④グループの中で 1 番よかった人を決め、代表者によるビブリオバトルを開催。各クラス投票で、1 番おもしろそうな本を決める。⑤各クラスで選ばれた本を図書館だよりで紹介。図書館にコーナーを作って紹介。 <ul style="list-style-type: none">・ 9 月・10 月に、文化発表会に合わせて、POP コンクールを開催。一人 1 枚お気に入りの本で POP を書いてもらい、文化発表会で展示して投票。金・銀・銅賞を決定。・ 11 月に、図書委員で本に関する豆知識クイズを作成し、図書館で配布。図書館への来館を促進した。					

<p>取り組んだ感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・おすすめの本やビブリオバトルで紹介された本を、昇降口や図書館の目立つ場所に展示することで、生徒が興味を持ち、本を選ぶ一つの手段となった。 ・ビブリオバトルは、2年前より行っており、プレゼンテーション能力も高まり、生徒も興味を持って聞くことができた。 ・本に関する豆知識クイズは、今年度新たな取り組みであり、図書館に来る生徒が増えていた。
<p>今後の取組予定 (令和7年(2025年)12月 ～令和8年(2026年)3月)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度から、3月にボランティアによる図書館の掃除、本の整理整頓の期間を設けている。昼休みを利用して、本棚の整理や棚の拭き掃除などを行う。

活動の様子

ビブリオでの写真



図書館の展示の様子



POP コンクール



～ビブリオバトル～

お気に入りの本を紹介し合い、皆の投票によって「チャンプ本」が決まりました。

※チャンプ本とは：最多票を集め、一番読みたくなった本

【1-1】

さん



さんねんないきもの辞典
おもしろい！進化のふしぎ
(下関文恵、徳永朝子 絵・高橋書店)

この本のおすすめは、「おもしろさ」と「さんねんさ」がマッチして楽しくなるからです。他には生き物について皆さんにもっと知ってもらいたいからです。

【1-2】

さん



3分後にゾットする話
47都道府県の怖い話
(位木伸一郎 著・理論社)

この本のおすすめは、内容がわかりやすいからです。ある程度ところで改行してあるので、読んでいる所が送りになることはありません。そして、フォントもまるで誰かが筆で書いたような文字なので、より怖さを感じることができます。

【2-1】

ん



ニュートン式超図解最強に面白い！
確率
(今野紀雄 著・ニュートンプレス)

この本のおすすめは、自分が落ちる確率やサメに食べられる確率など、他と違う変わった確率があつたり、ギャンブルなどのものや生活で使える便利なものもあつておもしろいからです。

【2-2】

さん



54字/物語 200
超短編小説で読むいきもの図鑑
(氏田健介 他著・PHP 研究所)

この本のおすすめは、54字の短い小説と解説が書いてあるとても想像力がはたらく本で、「想像力をはたかせながら本を読みたい」「あまり長い小説は読みたくない」という人たちにぜひ読んでみてほしいです。

【3-1】

さん



世界一美味しい煮物の作り方
家メシ食堂ひとりぶん 100レシピ
(はらべこグリスリー 著・光文社)

この本のおすすめは、いろんな料理の作り方がのっていて、この料理を作りたい！って時に参考になります。特に時間がない！って時や料理するのめんどくさって時に料理する人におすすめです。

【3-2】

さん



ふしぎ駄菓子屋銭天堂
(廣嶋玲子 著・信成社)

この本のおすすめは、お菓子の使い方だけでなく、その人の人生が大きく変わってしまうという所です。正しい使い方をすれば、良い効果を、逆に悪い使い方をすれば副作用を受けてしまいます。お菓子を受け取った人がどのようにその力を使うのかという所がこの本の良い所です。ぜひ読んでみてください。